

うゃんめろ だより

第 7 号 2011.11.30

発行: 長野県姫川砂防事務所(北安曇郡小谷村千国乙 10307-1/電話 0261-82-3100)

小谷村文化祭 砂防展



10月29~30日に小谷村文化祭が開催され、姫川砂防事務所も出展しました。

パネル展示や地崩れ・土石流の模型展示、稗田山崩れ 100年事業DVD「崩れ」の放映をしました。

東日本・栄村の大震災や、「稗田山崩れ 100 年」ということもあり予想以上に大勢の方が関心を持たれ、見学されました。





熊本県治水砂防協会 砂防施設を視察

10月31日、熊本県治水砂防協会役員の皆様(津奈木町長、美里町長、小国町長、南小国町長、天草市職員、熊本県砂防課長、同課審議員計7名)が白馬村を訪れ、村内にある砂防施設を見学されました。

平川では源太郎堰堤や横沢元白馬村長揮毫 (毛筆で書いた文章) の「はじめに砂防ありき」の石碑、流路工の整備工事を見学されました。堰堤による治水工事の結果、みそら野の別荘地が発展したことなど、国土交通省職員の説明に関心を寄せていました。

また、八方尾根黒菱では雪崩予防柵、倉下では地すべりの排水 トンネルなどを見学され、熊本県にはない雪崩施設や大規模な 地すべり対策工事に驚嘆しておられました。

小雨の降るあいにくの天気でしたが、皆様、熱心に施設を見学し質問をされました。今後の熊本県治水砂防協会の活動に生かしたいとの感想を後日、手紙でいただきました。



現場紹介〜完成しました〜



平成 14 年度から着手した、白馬コルチナスキー場の雪崩対策工事が完成しました。

11月16日に写真を撮りに行きましたが、雪が降っていて大変でした。これで3段目が完成し、この冬に効果を発揮してくれることでしょう。

スキー滑走等で衝突すると危険ですので、皆様くれ ぐれも近づかないようにお願いします。



- 事業の情報等を共有 -白馬村・小谷村と意見交換会

11月7日小谷村、同11日白馬村と当事務所とで、砂防事業等を円滑に進めるために意見交換会を行いました。

事業の進捗状況や新たな事業指定の検討を説明し、住民からの要望や今後の実施箇所についての話を聞き、個々の箇所について現地の具体的な状況や事業施行上の課題、その解決方法や今後の進め方などの意見を交換しました。

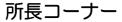
直接住民と接している両村職員と、情報や意識を共有でき大変有意義なものになりました。

事務所の冬支度 *** *** ***

事務所恒例の雪囲い作業が、11月10日午前中、 職員全員で行いました。

積雪の多い箇所の窓枠フックに細長い板を掛けます。当日は、公用車のスタッドレスタイヤ履き替え、除雪機2台の点検整備等も行いました。

1~2 月の積雪期は、毎朝、業務開始前に雪かき作業があります。



11月26日、白馬のスキー場に行ってきました。11月とは思えないパウダースノーが楽しめました。天然雪を待ちきれない富山、東京、名古屋からこられたスキーヤーに会いました。数人の外国のボーダーがゲレンデ脇に残った新雪をカットしていて、とても楽しそうでした。

また、北アルプスの山々が青い空に映えてもとてもきれいでした。



